

ぬが [▲] へ [▲] し [▲] よ [▲] る	脱がせる	ぬげだま	仰向	ぬでる(ねえ)に参照(似ている)	
ぬが [▲] し [▲] へ [▲] る	抜かせる	ぬげねえ	抜けない	ぬねえに参照(似ていない)	
ぬがす	言う(粗末放屁)	ぬげべえな	抜けるだろう	ぬま(の参照) 沼袋	
ぬが [▲] す	にがす	ぬげべちよ	でべそ	ぬまぐねえ(の)に参照(沼宮内)	
ぬがすぎ	台所かせぎ	ぬげる	のける、出る	ぬやう(ねえ)に参照(似合う)	
ぬがりたぼ	ぬかり道	ぬぐる(た、め参照)	濁る	ぬらくら	のろのろ、ぬらぬら、態度不明瞭で捕えどころのないさま
ぬぎ [▲] く(に参照)	暖い、憎い、暑い	ぬはる(の参照)	乗る	ぬらめぐ	ぬるぬるするさま
ぬげい	ぬげ 抜け	ぬす [▲] と(に参照)	盗人	ぬるめぐ	
ぬぐり [▲] に [▲] け [▲] える	あおむけになる	ぬすびど	〃	ね	
ぬぎだで	仕付糸を一度使用したものの、厚く芽ばえた苗を抜いたもの	ぬたくた	のろのろ	ねあぎる	ねあきる
ぬぎりそで(に参照)	ふところ	ぬだぐる(に参照)	悪るふざけてぬる他人になすりつける	ねえ	ない、ならない(そさねえばねえ)
ぬぐ(げえ)	拭う	ぬだばる(の参照)	腹這いになる	ねえが	ないか
ぬぐる [▲]	拭う	ぬためぐ	ぬらりくりりする	ねえが	ないだろ
ぬぐだめる	温める	ぬつたり	一面に、のべつ幕なし	ねえがべ	
ぬぐらすねえ	にくらしい	ぬれ [▲] つと	〃	ねえがべ ^な が ^え	
ぬげぐび	ろくろ首	ぬつべ	のつべと、豆腐の醤油汁の上に長いをすって浮べたもの	ねえぐす	失う
ぬげさぐ	まぬけ、のろま	ぬつべ ^ら ぼ	優柔不断で暗愚		

ねえぐなる	なくなる	ねんずん	人参
ねえしよ	内証	ねずける	ひねくれる
ねえす	ないですよ	ねすま	ねぎわ、ねしな
ねえます	ク (敬語)	ねずみつぐり	てんかん
ねえちよぶげえ	執念深い	ねそべる	行儀悪く、ね転ぶ
ねちよぶげえ	ク	ねった	眠った
ねえな	ないね、ないな	ねった(あ参照)	粘土、泥
ねえねえ	ないない	ねっかつず	ク
ねえねえしえ	しまっておきなさい(幼児に対して)	ねっば	ク
ねえねえに	内々に、公にせぬこと	ねっばつず	ク
ねえば	なければ(えがねえばねえ)	ねだ	床下
ねえもんだ	けしからぬ者だ、あてにしないもの(ねえもんだきになて、かしえげえ)	ねたぐねえ	ねむりたくない
ねえら	馬の病氣	ねだしよ	長くねむりつとけている者
ねっかねかず	ねかねかする	ねだず	煮えたつ
ねっかめぐ	ク	ねだすか	ねむったそうだ
ねぐずる	就寝中背筋を痛める	ねだすか	ねむりましたか
ねぐずれる	ねそびれる	ねんずん	人参
ねつくりげえる	煮えかえる、感情が高まる	ねすま	ねぎわ、ねしな
ねげえ	願ひ	ねずみつぐり	てんかん
ねげえこと	願ひこと	ねそべる	行儀悪く、ね転ぶ
ねっこ	切株、根、傍(おれのねっこさねる)	ねった	眠った
ねご	猫、背中あて	ねった(あ参照)	粘土、泥
ねっこきり	すっかり、全部、根こそぎ	ねっかつず	ク
ねごじえ	せむし	ねっば	ク
ねこねこ	肥っているさま	ねっばつず	ク
ねっこほり	根を掘る、根掘りはほりきく、名詞	ねだ	床下
ねっこほる	根を掘る	ねたぐねえ	ねむりたくない
ねごぼれる	煮えこぼれる	ねだしよ	長くねむりつとけている者
ねへる(ねえ)	寝せる	ねだず	煮えたつ
ねじよ	ねざま	ねだすか	ねむったそうだ
ねしよべ	寝小便	ねだすか	ねむりましたか
ねず	熱	ねだすか	ねむりましたか
ねんず	人参、栓、振子	ねんずん	人参

ねつくつ	ためらう	ねねえのが	寝ないのか、煮えないの	ねめつける	見当をつける、にらむ
ねつつぎ	ねるとき	ねねえのすか	寝綿	ねめる(で、だ、られる、る)	葛餅
ねばかっぱ	ねばねばするさま	ねんねこ	ねんねこぼんてん	ねもず	葛餅
ねばねばす	〃	ねばす	真綿	ねやねや	はつきりしないさま
ねばめぐ	〃	ねびぎ	いびぎ	ねゆ	熱湯
ねばらがす	はなれぬようにくつつける	ねぶかぎ	いねむり	ねゆぎ	積雪のもとになる雪
ねばる	ねばねばする	ねぶけ	ねぼけ	ねらめぐ(ぬ参照)	ぬらぬらするさま
ねびど	熱心に、一生懸命に	ねむてえ	ねむい	ねる(だ、ねえ)	煮える、眠る
ねへ	つば	ねんぼ	寝坊	ねるべえ	寝よう
ねつめぐ	ねちねちする	ねんぼ	棒	ねんずんごんぼ	人参、牛蒡
ねでおぎる	かりねをする、こすいをする	ねぼけずら	眠そうな顔	の	
ねでぐじえ	ねて下さい (敬語)	ねぼすけ	朝起きの出来ぬ者	の(に、ぬ参照)	糠
ねてら	ねむっている	ねぼどり	床のぬくもり	の(に、ぬ参照)	糠
ねでる(られば、る)	ねている、横になっ	ねほれる	眠りすこす	の(に、ぬ参照)	糠
ねどご	寝室	ねほろける	ねぼける	の(に、ぬ参照)	軒端
ねびや	〃	ねまぎ	どてら、ねまぎ	の(に、ぬ参照)	の(に、ぬ参照)
ねや	〃	ねまる(って、った、らねえ)	座る	の(に、ぬ参照)	の(に、ぬ参照)

のごめえ	壁を支える細木	のたば	る(って、れ)(ぬ参照) 腹ばう	のへつと	平気
のっけなす	能なし者、ぼんやり者	のだる	はらを下につける事	のべつまくなす	引続き
のさうず	旧一月八日御供え開きの朝、明けの方角より取った柴を祝し、野に出立つ仕事を始め	のつかがる	乗りかかる	のへらぼん	のほほん
のさばる(た、って、た、れ)	あまえる、凶にのる、馴れすぎる	のつきり(た参照)	ぐっと立っているさま	のべる(ねえ、ろ)	さしのべる、言う、とってやる
のはる(らねえ、れ)(ぬ参照)	乗る	のつべり	一面に	のぼへる	上気する、こる
のしる(ねえ、ろ)	乗せる	のどす	懸よう垂	のま	沼
のず	虹	のどすめす	食前にのむ一杯酒	のま(ぬ参照)	沼袋
のずあ	のらねえ 永続しない	のんの	麻布	のまぐねえ(た、ぬ参照)	沼宮内
のつめぐ	ひしめく、群集するさま、その行進	ののこ	麻のきもの	のまねえ	のまない
のんのんめぐ	のろりのろりと	のふぞ	野風俗、卑しい風俗、行儀の悪いこと	のみてえ	のみたい
のそつと	のろりのろりと	のふぞぐ	〃	のむであ	のむよ
のろつと	沢山(山もり)	のぶでえ	凶太い、横着	のめ	ものもらい、目のふちに出る出物
のつそり	〃	のべこたれ	酒をのみつつけている者	のめる	飲む事が出来る
のそめぐ	〃	のみでぬげ	〃	のめる(って、た、れ)	前にたおれる
のつたくだと	力なくくだくだと	のんだぐれ	〃	のらえぬ	野犬
		のんべ	〃	のらけ	のろい、おそい
		のべたらぐ	のべつまくなし	のらすぐ	うるうるかと歩く

のらめぐ	のろろするさま	ばつけ	〃	ばがたぐれ	馬鹿野郎
のれ	おそい、乗れ	ばつしゅう	〃	ばがたれ	〃
のろぎ	蠟石	ばなあ	〃	ばがもん	〃
のんば(も参照)	男子用の襟巻で、二枚合せ、山の形にぬいつより両端が巾狭になっている	ばあ	〃	ばがに	〃
は		ばあえ	〃	ばがまね	大変に、むやみに、非常に馬鹿まね、ふざけ、おど
		はうえ	〃	ばんがめがす	物事に角を立てる、トタンの等の騒音
		はえきたり	〃	はかめぐ	急ぐさま、呼吸切迫のかたち
		ばえこ(すへ参照)	〃	はがから	今から、こんなに早く
		はえずすま	〃	はぎ(ほ参照)	箒
		はえはえ	〃	はぎおろす	はきものをはく時腰をおろす処で、戸障子のない場所
		はが	〃	はぎご(か参照)	びく
		はがえぐ(がねえ、って、った)	〃	はぎごあだま	大きな頭
		はがくし	〃	はぎだめ	ごみおき場
		はっかげ	〃	はきつと	はつきりと、きつぱりと
		ばがけにす	〃	はつきど	〃
		ばがこ	〃	はんぎり	底の浅い桶、はぎしり
		はがどご	〃	はぐ	早く、急いで、掃く
ばば	〃				
ばさま	〃				
ばこけ	〃				
ばあ	〃				
ば	祖母				
ば	をば(すえずばくな それをば(すえべるな))				
ば	ならば(あらば あるならば、えがば 行くならば、すたば そうするならば)				
ば	方(えったはえ 行った方がよい)は(おらはえがねえ 私(は)行かない)				
ば	返事と同時に尻軽く				
ば	馬の歩調に合せるかけ声				
ば	馬の前方障害物除去を促す語				
ば	仕事の分量				
ば	歯のかけた人				
ば	馬鹿にす				
ば	馬鹿者				
ば	墓地				

はぐ	履く	はつこくなる	冷たくなる	はへる(だ、で、な、ろ) 走る
はぐ▲	つく、補綴する	はげ	履け	ばしやかげ 荷馬車ひぎ
はぐ▲	はなしとる	はげ	掃け	はぞよす 外す
はぐ▲	はぐき	はんげ▲	禿げ	ばしより 馬そり
はぐしえん	くしゃみ	ばんげ▲	晩	はず はずめばち
ばぐずうず	博打をする	ばんげかだ	晩方	はすかげ 斜め、すじちがい、うち
ばぐずうず	博徒	ばんげごろ	〃	はすがご▲ 箸入
はくそたげる	歯根にかすをためている	ばんがだ	〃	はずぎいす おはじき
はぐた▲	端数	ばんげな	〃	ばちやこ 〃
ばくめがす	ぐいぐい引く	ばご	罰則によって除かれる事	はずぐ 〃
ばくめがす	軽く引くさま	ばさめぐ	こたつ、髪等のばさばさすること	はずける 〃
はぐらぐ	獣医	はしえ	稲架	はんつける 〃
はぐる(つて、つた、れ)	交換する	はしえあるぐ	そうぞうしく走り廻る	はずばこ 〃
はぐる(らす、らがす)	失する、それる	はしえかっこ	走り競べ	はんつこ 〃
はぐる(れる、れる)	馬喰、仲買人	はしえくらご▲	〃	はすた 〃
はっけ(し参照)	冷たい	はしえげえる	幾度も大急ぎで往復する	はすたやろ 半端者
はつこい	〃	はしえご▲	はしご	はずな たずな

ばつたがぎ	種のない小さな樽柿	はではで	さてさて	ばなす	動詞の下について、そのままの状態にしておく意味(やりばなす)
はつたげ	はつだけ	はど	鳩	はなたらす	意気地のない者
ばつと	ばっし、末子	はんど	入口	はなつらもど	近くの意味で、鼻先
ばつとと	またたくま	ばどご	炬の座名で、祖母の座	はなつる	鼻汁
はつつらす	とり散らす	はんどめえ	家の入口の縁側	はなにかげる	誇る、自慢する
はつと(と参照)	小麦粉をしめして手で延しながらちぎったもの	はなあがしへる	他人のあてを外させる	はなにつぐ	いやになる、あきる
はつとばす	張りとはばす	はなえぎあれえ	意気盛ん、高慢ぶる	はなばす	鼻の先き
はつば	ダイナマイト	はなばすつえ	〃	はなびちよ	鼻の低い人
ばつば	おんぶ(幼児語)	はなえる	離れる	はなびつちよ	〃
ばつばつめぐ	まぶしい	はなお	下駄や足駄の前を鼻緒と いい、太い所を横緒とい	はなんこ	花
はつばり	ちっとも、少しも	はなおおる	自慢気をくじく事	はねあるぐ	とびまわる
ばつばど	てぎばきと、手早く、手 際よく	はなおがす	自慢する	はねしやがる	はねのく、遠のく、局外 にたつ
はつび	袖なし羽織	はなたげえ	〃	はねぼぎ	羽根帯
はつぶかけ	完全なもの角、ふち等 のかけた一部分	はなおど	いびき	はねまる	はね廻る
はぶかけ	〃 川岸の崖	はなおどかく	〃 をする	ばば	大便、汚物(幼児語)
ばつめぐ	物事を手早く処理する、 遠慮なくかたづけける	はなしっか	はな汁をかける、人を 馬鹿にする	はばかり(と参照)	便所
はで	管なので(へつたはで) いった管なので	はなしっか	はなしっか	はんばぎ	脚絆(材料はガマカワラ)

はばぎぬぎ	旅行後の慰労会	はやばやど	早々に	はらちえ	超満腹
はばげる	もりあがる、はいりきれぬさま	ばやばやど	ほろ酔気嫌	はらべええ	気持がよい、裕福だ
ばふばふ	ホラを交え乍応揚に構えているさま、布団やコタツ等を手足で上下に動かすこと	ばやり	ほかす	はらんべえわり	はら具合が悪い
ばふめぐ	カール等々の風にゆれるさま	はらあしえ	腹合わせ、向い合わせ	ばらめ	能弁、頭や気がきくこと
はんぶわけ	半分に分ける	はらあしえる	協力する、共謀する	ばらめがす	遅滞なく処理する
ばほめぐ	ばさめぐより行動が大きい、とらえどころがない	はらえしえ	腹癒し、恨みをはらす	はらめぐ	はらはらす
はまる	おせっかいする、仲間入する	はらえだぐす	腹痛をおこす	ばらめぐ	腕がきく、気がきく
はめはずす	度をこす	はらえでえ	腹が痛い	はらもず	腹の中に久しく保つ
ばやあるぐ	奪い合う	はらおつけ	妊婦	はらやみ	腹痛
ばやる	〃	はらびど	〃	はらわだ	内臓
ばやるぐ	〃	はらかげ	腹あて、消防団の腹あて	ばり	許り(雨降りばりつつでみずあわり)
はやぐ	早く	はらで	〃	ばり	りっぱ(立派の反対)
はやごどあきぐ	手早く物事処理する	はらくるす	満腹	はりいえ	はりあい
はやさがり	学校の早退	はらこしえる	私腹を肥す、腹ごしらいをする	はりいえねえ	はりあいが無い
はやすめえ	はやし舞	はらごなす	力仕事をして腹をへらす	はるやこあねえ	〃
はやすめえ	はやしまい	はらす	魚の胸びれ傍の肉	はりさし	かや葦屋根の手伝い
		ばらすぐ	茨を敷く、邪魔をする	はりすごど	裁縫

ふかぎ(す、し参照) 十能	ふかぎ(す、し参照)	ふかぎ(す、し参照)	ふかぎ(す、し参照)
ふかげる(し参照) 引かける	ふかぎくす(し参照) ひきくす	ふくだろけ 細毛、産毛	ふくだろ 細毛、産毛
ぶっかげる 注ぎかける	ふきぐす ひきぐす	ふくだる 〃	ふくだる 〃
ふかす 赤飯、蒸米	ふきげえ 屋根替え	ふくだるびつき 〃	ふくだるびつき 〃
ふがす むす、たばこをすう	ふきご かや屋根の葺工	ふるだ 〃	ふるだ 〃
ぶっかす(きねえ、しえ、れる) こわす	ふきざらす 風にさらす	ふるだびつき 〃	ふるだびつき 〃
ぶっこわす 〃	ふきずる(し参照) 引きずる	ぶくど(は参照) 杖(木刀)	ぶくど(は参照) 杖(木刀)
ぶすがす 〃	ふきだで 掃除しがけ	ぶぐべ ひょうたん、おうど	ぶぐべ ひょうたん、おうど
ふからがす (し参照) 光らせる	ふきどりもす あべかわ餅	ぶぐべたれた 吐いた	ぶぐべたれた 吐いた
ふっからびる ひからびる	ふきふり 雪と雨の交る吹雪	ぶくくらしえ なくなる、なぐりつける	ぶくくらしえ なくなる、なぐりつける
ふっからまる からまる	ふきめく 吹き飛ばす	ぶぐる(し参照) 閉じる	ぶぐる(し参照) 閉じる
ふかりふかり ぴかりぴかり	ふきる(らねえ、れる) ちぎる	ぶくれずら 怒った顔	ぶくれずら 怒った顔
ふかる(らねえ) 光る	ふぐ 引く(馬を、注意を、白を、琴を) 拭く	ぶくれらがす ふくらます	ぶくれらがす ふくらます
ふぎ(し参照) 匹、裾を裏返して縁にした部分	ふぐ (はく) 嘔吐、洋服、いろ	ぶくれる(し参照) ひっきれる	ぶくれる(し参照) ひっきれる
ふぎ(な参照) 蔭、吹雪(すきまこがら)	ふぐす(し参照) ひきうす	ぶくれる ほくれる	ぶくれる ほくれる
ふぎあふぐ 吹雪だ	ふぐす(は参照) ほぐす	ぶくれる 脹る、立腹の顔色	ぶくれる 脹る、立腹の顔色
ふぎかんぶぎ 吹雪の寒いこと	ふぐす(は参照) ほぐす	ぶぐるはだき 末子、袋叩き	ぶぐるはだき 末子、袋叩き
		ぶぐるばす ぶくるばす	ぶぐるばす ぶくるばす

ふげ▲	ひげ	ふんずげる	ふみつける	ぶつらす	〃
ふっけえす	ふむ、ける	ふずごむ	入れる	ぶつらがす	〃
ふけさめ	よかったりわるかったり	ふずごむ	打ちこむ	ぶつつらがす	〃
ふける	蒸しあがる、動物の交尾期の発情	ふずずあよた	くる血になった	ぶつする	斑点が出る
—ぶんこ	—ばかり(これぶこ)	ぶすすどげ	とりかぶと	ふんぞりける	仰向けになる
ぶこなす	こなす	ぶすずら	ふくれ顔	ふんぞる	〃
ふんごむ▲	ふみこむ、はいる、遠慮なく入り安座する	ふすたら	不品行	—ふだ	のようだ
ふじゆ	不自由	ぶすつけ	不作法、露骨	ふたいどご	再従兄弟
ぶじよほ	不調法、失礼	ふすどこ	藤の薬柄を友人に等分し二、三本出し合って時き最大の罫いに薬柄を出来るだけ多く入れ、四辺にふれないうで出せば、その本数だけ相手から貰うあそび	ふたおす	打ちたおす
ふず	ふち、まだら	〃	〃	ふたぎる	引き切る
ふす	淀	〃	〃	ふたぐる	〃
ふすあしえ	ふしあわせ、不幸	ふんずのめす	打ちのめす	ふたぐ▲	(がねたぎ)ふさぐ
ふすが	二日	ふんずばる	しぼりつける	ふたたく	ひきまくる、無理にまく
ふんずがう	使う	ふすまげる	あからさまにいう、器物中の物をまきちらす	ふたぐる	りあげる
ふすがよい	宿酔	ふすめぐ	けふるさま	ふたげえり(し参照)二回	〃
ふすがれる	こわれる	ふんずらす	ひどくちらす	ふたご(〃〃) 双生児	〃
ふすくれる	不機嫌になる	ふんずらがす	〃	ふたす(〃〃) 人達	〃
				ふたただぐ	打ちたたく

